

2021年3月19日

健康福祉サービス第三者評価結果 公表 共通様式

1 事業者情報

福祉サービスの種別	保育
事業所名	株式会社エクシオジャパン
所在地	神奈川県横浜市西区北幸2-4-3 GM21 ビル3階
代表者氏名	佐伯 猛
保育園名	サンライズキッズ保育園 大津園
園長名	浦中 まいか
定員（利用人数）	19名（17名）
施設・事業所所在地	滋賀県大津市萱野浦2-4-50 ティアラ大津1階
T E L	050-5807-2236
F A X	077-548-6554
電子メール	otsu@sunrisekids-hoikuen.com
ホームページアドレス	https://www.sunrisekids-hoikuen.com/otsu/

2 第三者評価機関

第三者評価機関名	ニッポン・アクティブライフ・クラブ ナルク滋賀福祉調査センター
評価実施期間	2021年3月8日（オンライン調査）

○ 総合評価

(株) エクシオジャパンは2012年から保育事業に参入し、現在全国で24の小規模保育園プリスクールを運営している。滋賀県内では目下3園（2021.4.1甲賀園設立決定）で、本園は

（2018.4.1）1番目の設立園である。0才児から2才児という人格形成の基礎をつくるとても大切な時期を温かく家庭のような落ち着いた環境で子どもを育てることが大切であると認識し、待機児童解消に向けて、心身共に健康な子どもを育てる事が未来の日本を築く社会貢献になると認識し、この分野に参入した。

「もっと輝け、明日のぼく、わたし！周りに光とパワーを与える。ぼかぼか暖かい太陽のような子になろう」を保育理念とし、情緒の安定を図り、落ち着いた環境、一人ひとりの個性を大切にすたっぷりの愛情をもって保育することを基本にしている。

この時期が脳の成長の一番大切な時期ということを踏まえ、育脳を大きな軸に体操・リトミック、英語カリキュラムを取り入れ、絵本プロジェクトの読み聞かせが子どもの成長にとって計り知れない効果をもたらすことから、一日に10冊以上の読み聞かせに取り組み、繰り返しの活動の中で、集中力を持続する鍛錬につなげている。

小規模園で子どもの人数が少なく、縦割り保育の状態が何時もあり、0才児～2歳児の子どもたちが顔見知りとなり、大きい子どもと小さい子どもの関わりが深くいたわりあう心が芽生えている。小さい子どもたちは年上のこどもの動きを見て、成長できることも多く、また担任以外の保育士が身近にいて、顔見知りの保育士とは愛着関係が築けている。

ベテラン保育士の採用もバランスよく、保育士間での意見交流や学び合いもあり、職員同士尊重し合って日々の保育をお互いに共有している。

園庭がない分、できるだけ外に出かけて体を動かす機会を持っている。雨の時の遊びなどを計画に取り入れ、色々な遊びができる体制を考えており、保護者アンケートでは評価も高い保育園である。

○ 特に評価の高い点

1. 運営組織と運営方式について

- ・会社組織でマニュアルが統一されており、問題が起こった際にも本部の組織でチェックや指導が行われるのは心強い。本部のバックアップが常にあり、問題解決にもスムーズに取り組み、保護者への対応にも迅速な指導が行われるのは心強く安心できる。
- ・全園共通 Web 配信システムで指導計画や現場からの情報提供・報告など迅速に実施し合い、これらの活動は業務合理化に直結しており、本部の支援もタイミング良く行われている。前園長の出産に伴い新園長を中心に皆の協力体制ができている。
- ・年4回の自己評価システムで園長との面談が何時も行われ、加えて360度査定というユニークな方式（上司も含めて、無記名で人事評価・査定を行い本部に送付し、整理を行ったうえ各個人に還元されて来る）も有効に働いており、結果的に職員同士気楽に相談し合うコミュニケーションが定着している。

2. 環境整備と美化活動、安心・安全対策について

- ・環境整備、美化に力を入れており、園内の整理整頓が行き届いている。
子どもに危なくないように、壁はクッション材を活用し、クラスの仕切りには、柱、仕切りがなくフェンス柵を使用し、その柵の開閉時にはロックによる常時施錠等、子どもの安全第一で進めている。
- ・少人数であるのでゆったりと過ごせる時間の中で英語、体操、リトミック等のカリキュラムが、無理なく提供でき、子どもが興味を示すことにより実感している。
- ・個性豊かな子どものそれぞれを尊重し、どちらかに合わせるのではなく、その子に合った遊びが提供できるようにしている。
- ・延長保育時は、保育士が適当な遊びを先に選ぶのではなく、子どもが好きな遊びを選べることで自分の延長時間を優先的に楽しむことができ意欲的な姿が見られる。
- ・一人ひとりにゆったりと関わりができ、目が行き届いている。保護者との信頼関係も強く、共に成長を喜ぶ姿が素晴らしい。
- ・保育士も少人数での関わりの中、成長が実感でき保育士としての仕事に喜びを感じて勤務している所が素晴らしい。

3. 職員にとって働きやすい職場環境づくりについて

- ・明るい保育士が多く、又年齢が近い保育士同士で勤務年数が長い保育士も短い保育士も遠慮なく意見が言える。子供を喜ばせたい、自分も楽しみながらという考えが共通しているため、行事など意見が多く出て楽しめる工夫ができたと聞く。
- ・職員のワークライフバランスを考え残業はせず仕事を終えたあとを、家族やプライベートな時間として個々に活用でき仕事に臨む時は、健康な心の状態で子どもたちと接し明るい笑顔で保育・職場づくりをしている。

4. 食育について

- ・食べることは「楽しい」「美味しい」を目標に、スプーンの持ち方・箸の使い方などマナーも慌てず自然に身につくように伝えている。また離乳食への移行については、保護者と密接に連携し行っている。
- ・自園調理にこだわり、栄養士を配置し栄養バランスを考えたメニューや季節の食材を取り入れ、地産地消を心掛け、行事食やお誕生会など食を通して子供たちに季節や文化も学べるように配慮している。
- ・調理室から子どもたちに声掛けしたり、喫食状況や嫌いなものが把握でき調理方法に工夫ができています。
- ・誕生会や行事食を取り入れ、楽しく食事ができる子ども・食べ物に興味を持てる子・食べることを期待する子を育むとしている。HPで毎日のメニューを公開し、喫食状況は連絡帳で知らせている。
- ・園長を筆頭として保育士と園児の関係が温かく、愛される子どもの姿が見られた。また子どもたちが明るく元気に過ごしており、園で作られる食事やおやつが美味しいのか食欲も旺盛で保育園生活を楽しんでおり、保護者の評価も非常に高い。(保護者アンケート結果)

100%)

5. 連絡帳について

- ・保育園は入園時に「園アプリ」の使用について説明し、WEB活用の相互連絡を中心にコミュニケーション手段として有料ではあるが活用を勧め、全員アプリ利用者となっている。
- ・アプリの使用により保護者が見たい時に連絡帳や子どもたちの様子を動画で見ることが出来、家族間でも共有できる。それを使い家族間で話題に上るのは保護者にとって子育ての成長の共有化が出来る。

○ 改善が求められる点

1. 保護者との絆強化について

- ・コロナ禍で保護者支援の機会が減っている。色々工夫はみられるが保護者不安解消のため、保護者への声掛けをさらに進めてほしい。子ども達の少しの変化、成長やうれしい事も含めて伝えることで何時も見ていて貰えているという安心感になり、保護者の思いに答えている。

2. 職員の園内環境及び健康管理につて

- ・職員の休憩室スペース捻出を期待したい。
もしこれが出来た場合は、保護者の相談室にも使用可能となると思われる。

3. 地域社会との関係作り

- ・当地の民生・児童委員との関係づくりも行政の支援を得て相談できる関係作りを期待したい。
- ・地域の方に身近な保育園として愛されるように PR、地域住民に解放できるようなイベントなどを企画して地域での保育園として愛される存在となってほしい。

○ 第三者評価結果に対する事業者のコメント

事前の説明会、アンケート実施や集計、当日のオンラインでのご指導など、長期に渡って第三者評価をご対応していただき、ありがとうございました。

評価していただいた点は今後さらにのぼしていけるように、また、改善が必要だご教授いただいた点は職員間で話し合い、改善していけるように努めて参りたいと思っております。

利用してくださっている保護者の方のアンケートをとっていただいたことで、園に対してどのように思われているのか細かく知ることができました。

同時に保護者の方の協力体制も改めて感じる事ができました。

現在コロナ渦ということもあり、地域との連携が取りにくくはなっておりますが、今後より地域と密接に関われるように外に出かけたときの挨拶やイベントなどあれば参加していきたいと思っております。

今後保護者の方々から選んでいただける園を目指して、本部と連携を密にはかりながら子どもたちにとってより良い保育の環境を築いていきたいと思っております。

ご指導と励ましのお言葉を頂戴したこと誠にありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。本部にも協力していただきながら子どもたちにとってより良い環境を築いていきたいと思っております。